

後期高齢者健診の検査項目

必須検査

	検査項目	調べる内容
診察	問診	服薬状況や自覚症状を聞き取ります。
	身長・体重・BMI	やせや肥満ではないかを調べます。
	血圧	血管にかかる圧力を調べます。
血液検査	中性脂肪	血液中の脂肪の量を調べます。
	HDLコレステロール	
	LDLコレステロール	
	AST (GOT)	肝臓の機能が正常に働いているかを調べます。
	ALT (GPT)	
	γ-GT (γ-GTP)	
	HbA1c	糖尿病の有無を調べます。
	空腹時血糖または随時血糖	
	クレアチニン	腎臓の機能が正常に働いているかを調べます。
	eGFR	
尿酸	痛風のリスクを調べます。	
アルブミン	栄養状態を調べます。	
尿検査	尿たんぱく	腎臓の機能が正常に働いているかを調べます。
	尿糖	糖尿病の有無を調べます。

選択検査

※ 必要に応じて実施します

	検査項目	調べる内容
貧血検査	ヘマトクリット	貧血の有無を調べます。
	色素 (ヘモグロビン)	
	赤血球数	
動脈硬化の進行	心電図	心臓の機能に異常がないかを調べます。
	眼底	目の奥の血管の状態を調べます。

※ 検査前の食事や運動について

- ✓ アルコールの摂取や激しい運動は、健診受診日の前日は控えてください。
- ✓ 午前に健診を実施する場合は、空腹時血糖や中性脂肪等の検査結果に影響を及ぼすため、健診前10時間以上は、水以外の飲食を控えてください。
- ✓ 午後に健診を実施する場合は、軽めの朝食とし、それ以降は健診まで水以外の飲食を控えてください。
- ✓ 胃内視鏡検査を同時実施する方は、予約時に医療機関へご確認ください。